

当日資料配布

- ① さくらんぼ幼稚園 井上真緒 「4歳児クラスの小学校に向けての当番活動」
- ② 園田学園女子大学付属 学が丘幼稚園 鎔真佐美 「多聞小学校との交流会」
- ③ 幼保連携型認定こども園 桃の木幼稚園 渡邊由季乃 「楽しく体幹を鍛えよう①②」
- ④ 兵庫大学付属 須磨幼稚園 早川絃未 幼小交流会「音楽会練習を見学しよう」
- ⑤ 幼保連携型認定こども園 神戸女子大学付属 高倉台幼稚園 久郷真美
「R6年度交流計画(案)」・「小学校音楽リハーサルを聴きに行こう」
- ⑥ 幼保連携型認定こども園 桃の木幼稚園 潮崎綾乃 「近隣小学校 スタートカリキュラム(4月)」
- ⑦ 神戸市教育委員会 実践例
「令和5年度 神戸市立井吹の丘小学校 スタートカリキュラム 第1週」

① 『さくらんぼ幼稚園 井上 真緒』

4歳児クラスの小学校に向けての当番活動について

○幼児の実態

本園では4歳児から当番活動が始まる。みんなが食事をする机を布巾でふいたり、給食の食器を保育者と後片付けしたりしている。日々の生活や当番活動などを通し、自分でできることを増やしていき、自信をもてるように活動している。

基本的な生活習慣はほぼ自立し、自分のことは一通り自分でできるため「なんでもやってみたい」「できるようになって嬉しい」という気持ちが育つよう関わることを目指している。

○当番活動のこどもの様子 年中組16名(男児8名、女児8名)

① 保育者が「当番さんお願いします」と声掛けすると、誰が今日の当番なのか確認する

→当番であることに喜び、自主的に動く、活動を楽しむ、もっとしたいと意欲的な姿がられる。今日の当番が自分じゃなくても誰が当番なのか気にしたり、友達に知らせたりなど周りをよく見ていたり友達を気にかける印象を受けている。

② 当番になることを楽しみにしている

→次いつ回ってくるのか楽しみにしていたり活動に意欲的である。

小学校に行くと係や掃除当番、給食当番など園より大きな集団の中で、自分のことは自分です、ということプラス、クラスのこと、学年のことを進めていく当番活動をする機会が多くあると思う。幼児期から小さいことでも手伝いする、当番をする、という経験から、できた!楽しい!もっとしたい!につながると思う。

② 『学が丘幼稚園 鎔 真佐美』

多聞東小学校交流会

1 はじめに

毎年、年長児が小学校へ入学する前の2月に近隣の多聞東小学校と交流会を行っている。

2 実践事例…交流日：令和7年2月26日(水) 時間：10:15～11:15 交流クラス：1年1組24名

3 ねらい…1年生と触れ合い、小学校の教室で1年生の生活や学習を知ることによって安心して入学し小学校生活を送る。



時刻	幼児の姿	☆教師の援助と環境構成
10:15	小学校到着	☆お茶、トイレ トイレは1年生用を使う
10:20	小学校紹介を聞く、見る(多目的室) ・学校生活 ・できるようになったこと(実演) フープ、なわとび、昔遊び、 鍵盤ハーモニカ	
10:30	1年生を体験 ・教室に入り椅子に座る ・自己紹介 ・ランドセルを背負う 「重たいなあ」「こんなに重いの?」と 言い、小学生に背負わせてもらう ・国語の教科書を読んでもらう 「漢字もある」と真剣に聞いている ・中庭でいっしょに遊ぶ フープ、なわとび、こま 「こまをしよう!」「なわとびかして」と 仲良くなり積極的に遊んだ	☆教室に移動 ☆1年生1人に2~3人 
11:10	あいさつ 小学校出発	

4 まとめ

たとえ短時間の交流であっても、子どもたちは小学校の生活や学習の様子を知ること、就学への関心や親しみと安心感をもつことができたのではないかと感じている。交流のメリットを感じている。今後、幼児の育ちや学びをつなぐためにも、小学校の先生方が幼稚園での生活や活動を知っていただく機会に併せ、幼児が主人公となって交流や参観の場をもつよう努める必要を痛感している。

③ 『桃の木幼稚園 渡邊 由季乃』

楽しく体幹を鍛えよう①

- 実施日：7月18日(木)
- 幼児の実態：体幹が弱く、正しい姿勢を一定時間保てない子どもが多く、すぐに机に寄りかかったり寝そべってしまったりする姿が見られる。
- 取り上げた理由：短時間であれば姿勢を保つことができるが、すぐに姿勢が崩れてしまう子が多いため、ゲーム感覚で体幹を鍛え、少しずつ正しい姿勢が保てるような体づくりが必要と感じている。
- ねらい：雑巾掛けをゲーム感覚で行うことで、楽しみながら全身を動かし体幹を鍛える。
- 展開：3年保育 4歳児 18名(男子9名、女子9名)

○幼児の活動 ・ 幼児の姿	☆環境構成・援助 ★保育者の読み取り
<p>○机やイスを片付ける</p> <ul style="list-style-type: none"> ・雑巾がけをするために机やイスの移動を率先して行う姿が見られる。 ・広いスペースができ、走り回る子がいる。 <p>○雑巾を濡らす</p> <ul style="list-style-type: none"> ・濡らしてしぼる。 ・絞る時の手首の捻り方に苦戦する姿が見られた。 ・難しい子は友達にやり方を教えてもらったり、見よう見まねで一緒に行ったりしている。 <p>○雑巾掛けの説明を聞く</p> <ul style="list-style-type: none"> ・黒板の前に2列に座る。 ・雑巾掛けの説明を聞く。 ・約束事を聞く。 <ul style="list-style-type: none"> ① 友達とぶつからないよう間隔を空ける。 ② 逆走せず一方方向で行う。 ③ 膝をつかないよう腕を伸ばし、お尻をあげて進む。 <p>○雑巾がけをする</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1列目、2列目の順に雑巾掛けを行う。 ・雑巾掛けのコツを聞く。 ・正しい姿勢で早く進むことができている子に見本を見せてもらう。 <div data-bbox="323 1149 730 1335" data-label="Image"> </div> <p>○雑巾を洗う</p> <ul style="list-style-type: none"> ・グループごとに雑巾を洗いにいく。 	<p>☆イスの正しい持ち方を知らせることで、安全に持ち運びができるようにした。</p> <p>★最近暑い日が続き外遊びができない日が多いため、身体を動かしたいと感じているようだった。</p> <p>☆雑巾の絞り方を伝えたり、手を添えて一緒に行ったりした。</p> <p>☆手洗い場が混雑しないよう、グループごとに呼び雑巾を濡らすことができたようにした。</p> <p>★上手に雑巾を絞る友達の姿を見て、自分も負けずに頑張ろうという気持ちを感じられた。★上手に雑巾が絞れる子は友達に教えてあげようという優しい気持ちを持っており、友達に教えることで自信にも繋がっていた。</p> <p>☆ぶつかって怪我をしないよう、2グループに分けることで間隔を空けて取り組めるようにした。</p> <p>☆話が終わったら、問いかけながら約束事を再確認することで安全に取り組めるようにした。</p> <p>★保育者の説明を聞きながら、雑巾掛けの姿勢を真似することで実践へのイメージを膨らませていた。</p> <p>☆顔は前を向き、両肘を真っすぐ伸ばして両足でしっかりと床を蹴りながら前へ進むよう手本を示しながら伝える。</p> <p>☆苦手な子も最後まで頑張ることができるよう、応援することで楽しい雰囲気作りをする。</p> <p>★外遊びができていない分、室内で身体を動かすことができたことに喜びを楽しんでいた。</p> <p>★上手に早く前に進む友達はどんな姿勢で行っているのかをみんなで観察し考えることで、一つひとつの体の部位まで意識しようとしているように感じた。</p> <p>★「またみんなでしたい！」と次回への期待を膨らませていた。</p>

○ 考察

今回初めて雑巾掛けに取り組む子どもが多かった。腕や足の使い方に苦戦して前進できなかつたり、足の踏ん張りや腕の力が弱く転倒してしまったりする姿が多く見られた。そのため、姿勢を正して着席できるようこまめに声掛けを行うだけでなく、今回のように友達と一緒にゲーム感覚で楽しみながら体幹を鍛えることが継続して必要であると感じたので今後も行っていきたい。

楽しく体幹を鍛えよう②

- 実施日：9月20日（金）
- 幼児の実態：体幹が弱く、正しい姿勢を一定時間保てない子どもが多く、すぐに机に寄りかかたり寝そべってしまったりする姿が見られる。
- 取り上げた理由：短時間であれば姿勢を保つことが出来るが、すぐに姿勢が崩れてしまう子が多いため、前回の雑巾掛けのようにゲーム感覚で体幹を鍛え、少しずつ正しい姿勢が保てるような体づくりが必要と感じている。
- ねらい：ボールの大きさを変えることで指先の感覚を養いながら、楽しんで全身を動かし体幹を鍛える。
- 展開：3年保育 4歳児 18名(男子9名、女子9名)

日時	○幼児の姿	☆環境構成・援助 ★保育者の読み取り
9/20	<p>○机や椅子を片付ける。</p> <p>○背の順に並ぶ。</p> <p>○活動中の自らの座り方や話を聞く時の姿勢について振り返る。</p> <p>○保育者の話を聞くことで、姿勢を正し保育者の目を見て話を聞こうとする子がいる。</p> <p>○前回取り組んだ雑巾掛けの取り組みで大切にすべきだったことを振り返る。</p> <p>○「今度こそ雑巾掛けで一位になりたい!」「もっと速く進めるトレーニングってどんなのかな?」と言う。</p> <p>○体幹トレーニングの説明を聞く。</p> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>①腕立て伏せの体勢になる。</p> <p>②右のコーナーにボールを移動する時は左手はついたまま右手で、左のコーナーに移動する時は右手をついたまま左手でボールを運ぶ。</p> </div> <p>○先生の見本を見ながら、同じ姿勢をやってみる子がいる。</p> <p>○順番に体幹トレーニングに取り組む。</p> <div style="text-align: center; margin: 10px 0;">  </div> <p>○バランスを保ち上手にトレーニングができる子どもがいる。</p> <p>○バランスを崩して体勢を保てず、ボールを移動させることに苦戦する子どもがいる。</p> <p>○うまくできる子とうまくできない子の違いを見つけて教えてくれる子がいる。</p> <p>○その声を聞き、その場で実践してみようとする子がいる。</p> <p>○もう一度体幹トレーニングに取り組む。</p> <p>○頑張っている友だちに手や足の使い方をアドバイスしていた。</p>	<p>☆安全に椅子の持ち運びができるよう、正しい椅子の持ち方を知らせる。</p> <p>☆姿勢を正して待っている子の姿を認める声掛けをすることで、周りの子も気付けるように導いた。</p> <p>☆自らの姿勢について振り返り、なぜ姿勢を正すことが大切なのかを考え、今後は自ら意識して取り組むことができるよう話をした。</p> <p>★自分ができる所を見て褒めてもらいたいという思いが感じられた。</p> <p>☆質問しながら身体の使い方等を思い出せるよう導いたことで、体幹トレーニングの実践に生かせるようにした。</p> <p>☆今から行う体幹トレーニングに取り組むことで、姿勢も良くなり雑巾掛けも上手にできるようになることを伝えた。</p> <p>☆身体の動かし方が分かりやすいよう、先生の見本が見えやすい位置に移動するよう伝えた。</p> <p>☆右と左の区別が付きやすいよう、色を変えて二つのコーナーを作成した。</p> <p>★右と左の認識が曖昧な子が数名いるように感じた。</p> <p>★自分でも簡単にできそうだと感じ、早く取り組んでみたいという気持ちが伝わってきた。</p> <p>☆一人ずつ体験させ、他の子ども達はその姿を見ることで手の付き方や足の踏ん張り方など大切な部分が見つけれられるようにしむけた。</p> <p>★バランスを崩した体勢を保つことに苦戦している子は、普段から姿勢が崩れやすく声掛けを行っている子が多いように感じた。</p> <p>★実際に取り組んだことで、見本を見ている時には気付かなかった身体の使い方に気付いたのだと考える。</p> <p>☆友だちの姿をよく観察できていたことを褒めることで、自信に繋がられるよう導いた。</p> <p>☆発表してくれた内容の振り返りを行うことで、次回の取り組みに生かせるように促した。</p> <p>★みんなでできるようになりたいという思いから、頑張っている友だちの側でコツを伝えているのだと考えた。</p> <p>☆苦手な子も諦めずに最後まで取り組めるよう、励ましながら取り組んだ。</p>

	<p>○難易度を上がったことでうまくできず、何度も挑戦してみようとする姿が見られる。</p> <p>○「もっとやりたい！」という。</p>	<p>☆うまくできる子ども飽きずに楽しめるよう難易度を上げた。</p> <p>☆自由遊びの時間にも友だちと一緒に楽しみながら取り組めるよう、コーナーを作ることを伝え、遊びを通して体幹を鍛えられるようにする。</p>
--	---	---

○考察

前回雑巾掛けを行った際に、腕や足の使い方に苦戦し身体のバランスが取れていないという発見があった。そのため、今回は手や足でしっかりと身体を支えられるようなトレーニングを取り入れた。「もう一回やってみたい！」意欲的に取り組んでくれている子がたくさんいたので、自由遊びの時間に友達と一緒に遊び感覚で取り組めるようにコーナーを作ろうと考えている。雑巾掛けと同じで繰り返し取り組むことが大切だと感じたので、子どもたちと一緒に毎日取り組んでいきたい。

〈 総合考察 〉

今回のグループ研究会を通して、体幹トレーニングや運動会・音楽会に向けての話し合いなど様々な実践を行った。その取り組みの中で、話し合いを初めて行った時には、自分の思いを伝えることに精一杯だった子ども達だったが、話し合いを重ねるうちに段々と友達の意見を聞くことができるようになったり、その意見を聞いて思いついた考えを発表し話し合いを展開できるようになったりするなど、成長が感じられた。今後も様々な場面で話し合いを取り入れ、友達と一緒に試行錯誤しながら答えを導き出すことの楽しさを感じながら成長していけるように導いていきたい。

④ 須磨幼稚園 早川 絃未

幼小交流会「音楽会練習を見学しよう」

1. はじめに

近隣の小学校でもある、西須磨小学校の音楽会が11月16日（土）ということを知り担当の先生に連絡を取り1年生の練習風景を見学させていただくこととなった。

幼稚園でも11月30日に音楽会が行われるため練習の真っ最中でもあるため子どもたちの気持ちも高まり出しているタイミングで小学生の歌声や合奏をする姿を間近で見学することで期待や意欲に繋がっていくと考える。

見学日：11月6日（水）	時 間：10：50～11：30
見学クラス：1年1組・1年3組の合同	参加者：年長児・園長・担任3名・実習生

2. 実践事例

○ねらい

- ・実際に小学校へ向かい、雰囲気や様子を知る。
- ・小学生たちの歌声や合奏する姿を見て憧れの気持ちを持てるようにする。

5歳児 41名（男児22名 女児 19名）

時 間	活動の姿（○幼児の姿●保育者の姿）	☆環境構成・援助 ★保育者の読み取り
10：40	<p>○幼稚園出発</p> <p>○「ぼくここの小学校通う！！」</p> <p>「お兄ちゃんの教室行けるかな？」など小学校が見えてくると友だちと話す姿がある。</p> 	<p>☆前日より子どもたちと小学校見学について話を進めておき、どのような所を見ていきたいのかなど一人ひとり意欲をもって見学ができるようにする。</p> <p>★兄弟関係で小学校に行ったことがある子はどのような所なのか知っているため友だちに教える姿や質問し合うが見られた。このことから、興味関心を高めていることが分かる。</p>

○体育館に向かい、先生方しかない体育館で1年生を待っていると黒板に書いてあるメッセージを見つけた。「すまようちん！！ってかいてある！！」「黒板っていうんだよ！！」など期待感を高めていた。

●小学校の先生と話し、感謝の気持ちとこの後の動きを再確認する。



11:30

○1年生が本番のように入場し、指揮の先生が礼をすると自然と拍手をする。



○演奏が始まると真剣に見る姿があり、合奏に移る時に近くで見学させてもらえることになった。

「ようちえんにもあるね！」「オルガンだ！」などより近くで見る小学生の姿に圧倒されていた。

○小学校見学・探索



○1年生の教室に興味津々で「机がある」「勉強してるね」「1くみって書いてある」など気づきを伝え合う姿が見られた。

★小学校という空間に興味津々で見渡す子が多かった。



☆小学校の計らいでもっと近くで見学してもいいこととなった。しかし、子どもたちは音の迫力に圧倒され自分たちから近寄る姿が見られなかった。率先して近寄ることで慣れていき自分たちの興味がある楽器の近くに移動する姿に代わっていった。

★1年生の教室、1階フロアをメインに見学させていただいた。職員室、給食室、保健室、1年生の教室、グラウンドなど見学でき、勉強をしている姿や体育をしている姿などを見ることができた。

幼稚園とは違う部分を見つけだし「すごい」「〇〇もある！！」など発見や気づきが1人ひとりの中にあるように感じた。

○考察

帰園後子どもたちと「振り返り」を行うと「小学生も指揮者をしっかり見ているかっこよかった」「歌声がきれいだった」「先生が「〇〇さん」呼びだった」など子どもたちだから気付ける発見や学びがあったように思う。また、今回練習風景の見学後に教室や授業の見学・校舎探検もできた。教頭先生から「小学校に早く行きたい人？」と質問された時にほとんどの子が手を挙げていたことから、交流・見学によって子どもたちの期待感が高まったことが伝わってきた。

今回の体験から、小学校というものがより身近となり小学生に対する憧れや安心感、意欲などに繋がっていくのだと感じた。

⑤ 高倉台幼稚園 久郷 真美

R6年度交流計画(案)

1. 本園の就学状況

本園は、コロナ以降少しづつ高倉台小学校との連携・交流を再開、実施している。

様々な地域から幼稚園に来ている子どもが多く、令和6年度の修了児は17校の小学校に分かれて入学する。そのため、不安をもっている子どもや保護者も多い。少しでも小学校や小学校生活に興味や安心感、期待感をもって入学して欲しい。

2. 昨年度の取り組みについて

① 内容

- ・ 小学校の校長先生が運動会や劇あそびを観に来てくださり、褒めていただいたり手紙をいただいたりしたことで、子どもたちは自信を付け、また、小学校の先生や学校を身近に感じる事ができた。
- ・ 小学校の音楽会リハーサルを鑑賞し、憧れの気持ちをもつとともに「僕たちもやってみたい」という意欲が高まった。
- ・ 隣の保育所児と一緒に「小学校へ行こう」に参加した。1年生がグループに分かれて絵本を読んだり楽器遊びや校庭紹介などをしたりして、とても優しく関わってくれ、小学校への期待が膨らんだと感じた。
- ・ 職員は、参観やオープンスクール、運動会などに積極的に行き、修了児の成長した姿や小学校での学習の様子を少しでも見るように努めた。

② 振り返りと課題

- ・ 実際に授業体験したことで小学校生活への興味が広がり、安心感に繋がったのではないかと感じた。
- ・ 「音楽会リハーサル鑑賞」や「小学校へ行こう」に参加するためには、前後の打ち合わせや振り返りを共にを行い、互いの思いを共有することが必要だと感じた。
- ・ 職員同士が架け橋期の在り方やどんな子どもに育ってほしいかを語り合い、共通理解していく時間をもつ。
※育ってほしい子ども像を明確にして10の姿や共通の願いをもとに子どもの実態に応じたカリキュラム作成ができるように意見交換をしていく。
- ・ 近隣(地域)の幼稚園や保育所と連携し、つながりをもつことが入学への安心感や人と関わる力にもつながるのではないかと感じた。
- ・ 夏休みなどを利用し、園だよりや行事予定、カリキュラムを持ち寄り、具体的な子どもの姿を見合う機会をもてるようにしたい。
- ・ 無理なく連携・交流できるように、遊びや生活に即した実践を提案し合う。

3. 令和6年度の連携・交流計画案

(ねらい)

○相互理解に向け、これまでの取り組みや今後のあり方について話し合う

○児童と園児が交流を楽しみ、園児は小学校生活に期待をもち、小学生も達成感が感じられるようにする。

交流時期 ○ねらい	内容	交流のポイント
8月1日(木) ○幼小保接続のねらいや計画について意見を出し合う。	○幼小保連携接続スタートアップカリキュラム作成に向けての話し合いと意見交換をする。	・ 幼稚園での保育の内容や子どもの様子を伝え合う。 ・ 互いのカリキュラム内容を共有する。
9月12日(木) ○近隣幼稚園や保育所との連携を図る。	○なかよし遊びのねらいや内容を共有、意見交換する。	・ 限られた時間内でスムーズに話が進められるように指導案の内容をしっかりと検討しておく。 ・ 和やかな雰囲気、互いの思いが伝え合えるようにする。
11月5日(火)	○小学校の音楽会リハーサルの鑑賞	・ 小学生の演奏を聴き、自分達も小学生のよ

○綺麗な歌声や楽器の音色を聴き、小学生に憧れの気持ちをもつとともに、「音楽であそぼう」への意欲を高める。	をする。	うにやってみたいという意欲や色々な楽器に挑戦したいという気持ちをもてるようにする。 ・事前に当日の流れを話し合い共通理解しておく。また、入れ替え時間の過ごし方(手遊び・一緒に歌を歌うなど)を検討する。
11月6日(水) ○YMCA ちとせ幼稚園と高倉台保育所との交流を楽しむ。	○リレーやなかよし遊びをする。	・保育者が楽しく声を掛け合い子どもたち同士が親しみをもてるようにする。
11月19日(火) ○「命のコンサート」に誘い、園庭で3園交流をする。	○命のコンサートに近隣の園児とともに参加し、演奏を楽しんだり、命を守る意識を高めたりする。	・3園が交流する喜びを伝え合うとともに演奏を聴くことを楽しめるようにする。
12月5日(木)6日(金) ○お家の方や小学校の先生にプログラムや招待状を作り、聴いてもらうことを楽しみにする。	○音楽であそぼうに小学校の先生を招待し、聴いていただく。	・子どもたちが聴いてもらえることで自信をもてるようにする。
1月中旬 ○子どもたちの様子について話し合い、交流を深める。	○幼小連絡会をする。	・園での姿や個々の課題などについて分かりやすく伝える。
1月23日(木) ○お正月の遊びを楽しみながら友達や小学生と関わる楽しさを味わう。	○1年生や近隣の園児と一緒にお正月の遊びをする。 ・凧揚げ ・コマ回しなど	・冬休み中に日程調整や内容についての打ち合わせをもち、交流がスムーズにいくようにする。
2月20日(木)21日(金) ○自分たちでつくった劇を小学校の先生に観てもらうことを楽しみにする。	○劇あそびに小学校の先生を招待し、観ていただく。	・小学校の先生にも観てもらったことで達成感を感じ、自信を高めていく。
3月7日(金) ○授業体験を楽しみ、小学生になることへの期待や憧れの気持ちを高める。 ○様々な授業体験を通して小学生との触れ合いを喜び、小学校へ行くことを楽しみにする。	○「小学校へ行こう」に参加する。 ○近隣の園児たちと一緒に授業体験する。	・授業体験の様子を保護者に伝える機会をもち、小学校入学について不安が和らぐようにする。 ・優しく関わってくれた小学生に感謝の気持ちをもてるように声掛けをする。 ・近隣の園児とも関わりがもてるように保育者同士が声を掛け合う。
3月後半 ○今年度の取組について互いの思いを伝え合い、交流を深める。	○今年度の交流を通して得た学びを共有する。 ○来年度の交流について話し合う。 ○架け橋期の全体的な計画及び指導計画の内容について確認し合う。	・連携・交流した内容を振り返りながら来年度に生かせるようにする。 ・積極的に思いを伝えたり相手の考えに共感したりする。

「小学校音楽リハーサルを聴きに行こう」

1. 小学校の音楽リハーサルを聴きに行こう

①日 時 令和6年11月5日(火) 9:30~10:30

②ねらい：小学生の合奏や歌を聴くことを楽しみ、音楽であそぼうへの意欲を高める。

③活動内容

- ・小学校から毎日聴こえてくる楽器や太鼓の音を聴き、「知っている曲や」「小学校はどんな音楽会するのか」と興味をもち始める。隣接している保育所の友達と音楽会リハーサルを聴きに行くことを伝えると「楽しみ！」と期待が高まっていった。
- ・当日は「小学校、初めて行く」とワクワクして小学校へ。広い体育館に入ると少し緊張感を感じながら、校長先生の話や小学生の演奏に聴き入っていた。

④成果と課題

- ・リハーサル参観後「太鼓の音がドンドン響いてカッコよかった」「音が揃っていた」「コナンの曲だった！」「準備するのが上手だった」「心がひとつになってた」と感じたことを伝え合った。この経験が自分たちの「音楽であそぼう」の意欲に繋がり、「小学のお兄ちゃんたちみたいに頑張ろう」という気持ちが芽生えていった。
- ・校長先生が温かく穏やかな雰囲気でお話をしてくださり、小学校への憧れや期待感をもつことができた。
- ・近隣幼稚園との交流会前日だったので保育所のお友達に「明日は幼稚園で一緒に遊ぼうね！」と話して次の日を楽しみにできた。



2. 近隣幼稚園との交流

①日時 令和6年11月6日(水) 10:00~10:50

②ねらい ○近隣園の友達と一緒に遊ぶことを楽しむ。

○4月から同じ1年生になる友達に親しみをもつ。

③活動内容

- ・初めての友達同士、ドキドキしながらみんなで歌を歌ったり先生の紹介をしたりして、和やかな雰囲気でスタート。3園共に知っている体操「昆虫太極拳」をして身体を動かし、気持ちをほぐすことができた。その後、3園混合チームで玉入れやリレーをした。運動会後だったので各園での育ちがあり、子どもたちが伸び伸びと楽しむ姿が見られた。

みんなで
昆虫太極拳しよう



3園混合チームリレー



④成果と課題

- ・3園交流会に向けて打ち合わせをする時間があまりもてなかったが、当日は和やかな雰囲気で担当保育者同士がコミュニケーションを図りながら進めることができた。
- ・チームで力を合わせて頑張ろうとする姿や子どもたち同士「また、遊ぼうね」と伝え合う様子が見られた。同じ年齢の子ども同士親しみをもつことができたと感じる。
- ・子どもたちは「楽しかった」という満足感や「今度は消防音楽隊で会える」という期待がもてたと思う。4月にはみんな1年生になるのだという気持ちも芽生えたのではないかな。
- ・この日は園庭で好きな遊びを楽しむ時間がもてなかった。来年度は1学期から触れ合える日をもちたいと思う。
- ・成果や課題を3園がファックスで伝え合った。また、小学校の先生にも遊びの様子や取り組んだ内容を伝えた。これを来年度に生かしていきたい。
- ・子どもたちが少しでも安心して小学校へ行くために、同地区の園同士のつながりは大切だと実感した。

3. 消防音楽隊の「命のコンサート」を3所園で一緒に聴こう

①日 時 令和6年11月19日(火) 10:30~11:00

②ねらい 消防音楽隊の演奏を楽しむとともにみんなで、リズムに乗って手拍子をしたり歌ったりすることを楽しむ。

防災クイズを通して自分の命の大切さに気付いたり、考えたりする。

③活動内容

- 消防音楽隊の「命のコンサート」に3園の友達を招待して一緒に聴いた。「アンパンマン」や「ジャンボリミッキー」の音楽によってダンスをしたり、体を動かしたり、また、「ありがとうの花」の演奏には思わず一緒に歌い出し、みんなで楽しむことができた。
- 演奏後は他の園の友達を誘って園庭で一緒に遊んだ。自分たちの園にはない遊具に目を輝かせて遊び始めた。最初は3園の子がそれぞれに好きな遊びをしていたが、徐々に「一緒にドッジボールしよう!」「鬼ごっこする人～」と違う園の友達を誘い、遊び始めた。好きな遊びの時間がもてたことで自然に交流する姿が見られた。
- 帰る時には「また来てね」「さようなら」と手と手でタッチを交わし、次に小学校での交流会やオープンスクールで会えることを楽しみに別れた。



④成果と課題

- 消防音楽隊の演奏後、園庭で好きな遊びをし、自然な交流ができた。とても楽しそうに遊ぶ子どもたちの姿を見て、このような交流の機会をつくり、一緒に遊ぶ経験を積み重ねていくことで、子どもたち同士の関わりが深まっていくことを実感した。また、保育者同士のコミュニケーションを深め、どの園の子どもにも温かく声をかけていく雰囲気づくりが大切だと感じた。

いろはにほへと…



4. 小学校の先生に「音楽であそぼう」を聴きに来てもらおう

①日 時 令和6年12月5日(木) 6日(金)

②ねらい：お家の方や小学校の先生にプログラムや招待状を渡し、聴いてもらうことを楽しみにする。

③活動内容

- 「音楽であそぼう」は、運動会後に自分たちで「どんな鳴らし方がいいかな」「どうしたらいい声のでるのかな」とクラスで考え合い、心を合わせて取り組んできた。その演奏を小学校の先生に聴いてもらいたい気持ちが高まり、招待状を友達と一緒に工夫して作って、代表の園児が小学校に届けに行った。
- 当日はたくさんのお客様や校長先生の前でドキドキしながらも、演奏し聴いていただいた。お客様に大きな拍手をもらい、達成感を味わうことができた。
- 校長先生が後日、各クラスに感想を書いて届けてくださった。

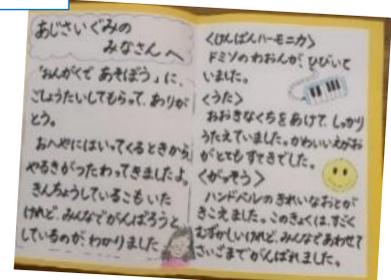
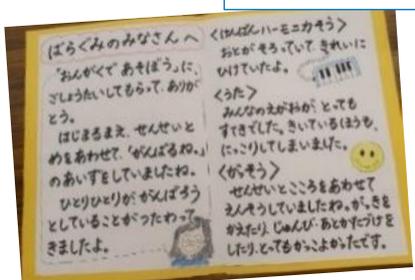
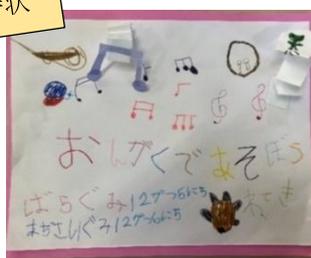
④成果と課題

- 11月に小学校で音楽会の練習を聴かせてもらった感謝の気持ちと「小学生みたいにかっこよく頑張る」という意欲をもち、「音楽であそぼう」に取り組んだ。自分たちが頑張ってきたことを観てもらい、褒めてもらうことで自信がもて、自己肯定感に繋がったのではないかと感じた。



校長先生からの手紙

招待状



教育課程小 様式7 令和6年度
スタートカリキュラム

学校番号 () 神戸市立 小学校
記入者

第(1)週のねらい		学校は楽しいところだよ！みんなであそぼう！				
4月8日		4月9日	4月10日	4月11日	4月12日	
月		火	水	木	金	
行事		始業式	入学式		1年生を迎える会 校外児童会	給食開始
8:00 (登校)			先生とあいさつ	ランドセルを置く 朝の用意(掲示を見て) 自由遊び 本絵等(室内)	ランドセル・連絡帳 朝の用意(掲示を見て) 自由遊び 本絵等(室内)	
8:30			学① 先生と一緒に朝の会をする	学① 先生と一緒に朝の会をする	学① 先生と一緒に朝の会をする	
8:40			⑤ あいさつ みんなで手遊び おはなしたのしいな	⑤ あいさつ みんなであうたおう ならびっこしよう	⑤ あいさつ みんなでゲーム おはなしたのしいな	
8:50						
9:00			学生① がっこうだいすきいちねんせい① ② あたらしいせいかつ ランドセルどうしたらいいかな 名札の付け方	学生① がっこうだいすきいちねんせい ② てがみの配り方	国⑩ すきなものなあに あそびがまなびにつながるひろがる	
9:10						
9:20						
9:30			学生① がっこうだいすきいちねんせい② ⑤ あたらしいともだち おとなりのおともだちだあれ	生③ がっこうだいすきいちねんせい③ ⑦ がっこうをあるいてみよう ⑧ みつけよう ⑨ かぞえよう	国⑧ かくことたのしいな なまえをかこう	
9:40						
9:50			国⑩ よんでみよう「はるがきた」 じぶんで べあで みんなで			
10:00	入学式準備	行 入学式				生⑤ がっこうだいすきいちねんせい⑤ ⑨ あたらしいともだち どうぞよろしく 2ねんせいとなかよし
10:10			国⑩ すきなかたちやいろなあに あそびがまなびにつながるひろがる	生⑤ 校舎や校庭でみつけたことをベ アで話してみよう聞いてみよう		
10:20						
10:30						
10:40		学⑤ 教室へ移動 担任の名前を知る 呼名に返事をする 担任の話聞く		生② がっこうだいすきいちねんせい④ おどろくばこにながはいているかな	学生③ たのしい給食 準備をしよう ① 手の洗い方 当番の仕方 待ち方	
10:50						
11:00			学生⑤ 下校の準備をしよう	学生⑤ 下校の準備をしよう		
11:10		教科書配付 配布物説明 登下校の仕方 持ち物確認	安全な下校 下校グループの確認 帰りのしたく あいさつしよう	安全な下校 児童会班確認 帰りのしたく あいさつしよう	給食 おいしく食べよう	
11:20						
11:30			学④ 下校 ⑤ 通学路確認 下校指導			
11:40						
11:50	職員打合せ	職員打合せ				
12:00						
12:10				通学路確認 下校指導		みんなで片付けよう
12:20						下校の準備 帰りのしたく グループの確認
12:30						
12:40						下校 通学路確認 下校指導
12:50						
13:00	学年打合せ	学年打合せ				
13:10						
13:20						
13:30						
13:40						
13:50						
14:00						

スタートカリキュラム

記入者

第(4)週のねらい		がっこうともだち			
4月29日 月		4月30日 火	5月1日 水	5月2日 木	5月3日 金
昭和の日		児童朝会		視力検査	
行事		児童朝会		視力検査	
8:00 (登校)		ランドセル・連絡帳・宿題 朝の用意(掲示を見て) 自由遊び 本 絵 等(室内)	ランドセル・連絡帳・宿題 朝の用意(掲示を見て) 自由遊び 本 絵 等(室内)	ランドセル・連絡帳・宿題 朝の用意(掲示を見て) 自由遊び 本 絵 等(室内)	
8:30		児童朝会	朝の会をしよう あいさつ あさの体操	朝の会をしよう あいさつ あさの体操	
8:40		朝の会をしよう あいさつ あさの体操	国 ⑧ こえにだしてよもう「あさのおひさま」	国 ⑧ こえにだしてよもう「あさのおひさま」	
8:50		国 ⑧ こえにだしてよもう「あさのおひさま」	⑨ ひらがなのおけいこ ことばをさがそう	⑨ ひらがなのおけいこ ことばをさがそう	
9:00		⑨ ひらがなのおけいこ ことばをさがそう			
9:10		おけいこちょう	おけいこちょう	おけいこちょう	
9:20					
9:30					
9:40		算 ⑧ なかつくりとかず 7はいくつといくつ	算 ⑧ なかつくりとかず 8はいくつといくつ	生 ⑦ わたしのほなをそだてよう どんなほながあるかな? どんなほなをそだてたいかな?	
9:50					
10:00					
10:10					
10:20					
10:30		学 ③ のびのび のんびり みんなであそぼう	学 ③ のびのび のんびり みんなであそぼう		
10:40					
10:50		生 ⑩ このほりをつくろう かたちでもようをつくろう	図 ⑩ わたしのおひさま クレヨン・パスをつかってすきな かたちやいろであらわそう		
11:00					
11:10					
11:20					
11:30				学 ⑦ 視力検査の受け方	
11:40			体 ① ゆうぐをつかって かけっこしよう	行 ⑦ 視力検査	
11:50					
12:00					
12:10		給食 たのしいきゆうしよく 準備・配膳 おいしく食べよう	給食 たのしいきゆうしよく 準備・配膳 おいしく食べよう	給食 たのしいきゆうしよく 準備・配膳 おいしく食べよう	
12:20					
12:30					
12:40					
12:50					
13:00		片付け	片付け	片付け	
13:10		みんなでおそうじ	みんなでおそうじ	みんなでおそうじ	
13:20					
13:30		おはなしたのしいな	おはなしたのしいな	おはなしたのしいな	
13:40		音 ⑩ うたっておどってみんなで おんがく どんなうたがあるかな わらべうたであそぼう うたでおはなし	生 ⑩ このほりをかざろう このほりのうたをうたおう	国 ⑤ 6ねんせいにおれいのおて がみをかこう	
13:50					
14:00					
14:10		帰りの会をしよう にちばんさんありがとう 先生のお話	帰りの会をしよう にちばんさんありがとう 先生のお話	帰りの会をしよう にちばんさんありがとう 先生のお話	
14:20		下校準備	下校準備	下校準備	
14:30		下校	下校	下校	
14:40					
14:50					

☆記入上の注意

「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」①～⑩と小学校教科等との主な関連		学習の視点	
幼児期の終わりまでに育ってほしい姿	小学校教科等との関連	幼児期の終わりまでに育ってほしい姿	小学校教科等との関連
① 健康な心と体	→ 生活・体育・道徳	⑦ 思考力の芽生え	→ 全教科等
② 自立心	→ 生活・道徳・特別活動	⑧ 自然との関わり・生命尊重	→ 生活・道徳
③ 協同性	→ 生活・道徳・特別活動	⑨ 数量や図形・標識や文字などへの関心・感覚	→ 生活・国語・算数
④ 道徳性・規範意識の芽生え	→ 生活・道徳・特別活動	⑩ 言葉による伝え合い	→ 生活・国語
⑤ 社会生活との関わり	→ 生活・道徳・特別活動	⑪ 豊かな感性と表現	→ 生活・音楽・図工・体育
			子供が安心感を持ち新しい人間関係 づくりを意識した学習
			科学的・国家的な指導による生活科 を中心とした学習
			教科等を中心とした学習

赤色
緑色
水色

【7】【8】の視点を生かしてカリキュラムを作成しましょう

実践例

令和5年度 神戸市立井吹の丘小学校
スタートカリキュラム 第1週

第1週のねらい		がっこうはたのしいところだよ みんなであそぼう			
4月10日		4月11日	4月12日	4月13日	4月14日
月		火	水	木	金
行事	無任式 始業式	入学式			
8:00 (昼休)	8年生もたくさん来てくれましたが、ほとんどお手伝いすることはありませんでした。		朝の準備 6年生と一緒に えがおタイム 自由遊び おもちゃ・絵本など	朝の準備 6年生と一緒に えがおタイム 自由遊び おもちゃ・絵本など	2年生の教室では、国語の教科書を読んでもらいました。
8:30			朝の会 ① おへんじりレー ② お休みの友達の確認 手遊びや歌	朝の会 ① おへんじりレー ② お休みの友達の確認 手遊びや歌	手遊びや歌
8:40	朝の準備ができたから、絵本を読んだり、おもちゃやぬいぐるみで遊んだり、絵をかいたり…好きな遊びをします。	好きなものを書いた絵を見せ合うことで、初めて話ををする子ども、笑顔でお話ができました。	学 ④ 絵本タイム ⑤ 立立て・読書 どうやって使うと気持ちいいのかな	学 ④ 絵本タイム ⑤ 立立て・読書 どうやって使うと気持ちいいのかな	生 ① がっこうだいきき あいうえお ② 学校を数歩しよう ③ 校舎内・学習室へ
8:50			学 ⑥ どんないろはをのめるかな 好きな教科書を見る	学 ⑥ どんないろはをのめるかな 好きな教科書を見る	生 ④ がっこうだいきき あいうえお ⑤ 学校で見つけたこと
9:00			学 ⑦ ほんタイム 「1ねん1くみの1にち」	学 ⑦ ほんタイム 「1ねん1くみの1にち」	生 ⑥ がっこうだいきき あいうえお ⑦ 学校で見つけたこと
9:10			学 ⑧ げんきタイム 自由遊び	学 ⑧ げんきタイム 自由遊び	生 ⑧ がっこうだいきき あいうえお ⑨ 学校で見つけたこと
9:20			学 ⑨ みんなで歌おう ① 手遊び歌 ② 体を動かして	学 ⑨ みんなで歌おう ① 手遊び歌 ② 体を動かして	生 ⑩ なかまづくりとかず ⑪ 算数ボックスであそぼう
9:30			学 ⑩ 下校の準備をしよう ランドセルの用意 ⑤ 名札を外す グループに分 通学路確認 さようなら	学 ⑩ 下校の準備をしよう ランドセルの用意 ⑤ 名札を外す グループに分 通学路確認 さようなら	生 ⑫ ブロック・おはじき・時計…十分時間をとって、自由に遊びました。
9:40			学 ⑪ 下校の準備をしよう ランドセルの用意 ⑤ 名札を外す グループに分 通学路確認 さようなら	学 ⑪ 下校の準備をしよう ランドセルの用意 ⑤ 名札を外す グループに分 通学路確認 さようなら	生 ⑬ せんつなぎをしよう ⑭ ぐるぐるせんつなぎ
9:50			学 ⑫ 下校の準備をしよう ランドセルの用意 ⑤ 名札を外す グループに分 通学路確認 さようなら	学 ⑫ 下校の準備をしよう ランドセルの用意 ⑤ 名札を外す グループに分 通学路確認 さようなら	生 ⑮ たのしい給食 準備をしよう ⑯ 手の洗い方 ⑰ 当番の仕方 ⑱ 持ち方
10:00			学 ⑬ 下校の準備をしよう ランドセルの用意 ⑤ 名札を外す グループに分 通学路確認 さようなら	学 ⑬ 下校の準備をしよう ランドセルの用意 ⑤ 名札を外す グループに分 通学路確認 さようなら	生 ⑲ おいしく食べよう
10:10			学 ⑭ 下校の準備をしよう ランドセルの用意 ⑤ 名札を外す グループに分 通学路確認 さようなら	学 ⑭ 下校の準備をしよう ランドセルの用意 ⑤ 名札を外す グループに分 通学路確認 さようなら	生 ⑳ 下校の用意 終わりの食
10:20			学 ⑮ 下校の準備をしよう ランドセルの用意 ⑤ 名札を外す グループに分 通学路確認 さようなら	学 ⑮ 下校の準備をしよう ランドセルの用意 ⑤ 名札を外す グループに分 通学路確認 さようなら	生 ㉑ グループに分かれる さようなら
10:30			学 ⑯ 下校の準備をしよう ランドセルの用意 ⑤ 名札を外す グループに分 通学路確認 さようなら	学 ⑯ 下校の準備をしよう ランドセルの用意 ⑤ 名札を外す グループに分 通学路確認 さようなら	
10:40			学 ⑰ 下校の準備をしよう ランドセルの用意 ⑤ 名札を外す グループに分 通学路確認 さようなら	学 ⑰ 下校の準備をしよう ランドセルの用意 ⑤ 名札を外す グループに分 通学路確認 さようなら	
10:50			学 ⑱ 下校の準備をしよう ランドセルの用意 ⑤ 名札を外す グループに分 通学路確認 さようなら	学 ⑱ 下校の準備をしよう ランドセルの用意 ⑤ 名札を外す グループに分 通学路確認 さようなら	
11:00			学 ㉑ 下校の準備をしよう ランドセルの用意 ⑤ 名札を外す グループに分 通学路確認 さようなら	学 ㉑ 下校の準備をしよう ランドセルの用意 ⑤ 名札を外す グループに分 通学路確認 さようなら	
11:10			学 ㉒ 下校の準備をしよう ランドセルの用意 ⑤ 名札を外す グループに分 通学路確認 さようなら	学 ㉒ 下校の準備をしよう ランドセルの用意 ⑤ 名札を外す グループに分 通学路確認 さようなら	
11:20			学 ㉓ 下校の準備をしよう ランドセルの用意 ⑤ 名札を外す グループに分 通学路確認 さようなら	学 ㉓ 下校の準備をしよう ランドセルの用意 ⑤ 名札を外す グループに分 通学路確認 さようなら	
11:30			学 ㉔ 下校の準備をしよう ランドセルの用意 ⑤ 名札を外す グループに分 通学路確認 さようなら	学 ㉔ 下校の準備をしよう ランドセルの用意 ⑤ 名札を外す グループに分 通学路確認 さようなら	
11:40			学 ㉕ 下校の準備をしよう ランドセルの用意 ⑤ 名札を外す グループに分 通学路確認 さようなら	学 ㉕ 下校の準備をしよう ランドセルの用意 ⑤ 名札を外す グループに分 通学路確認 さようなら	
11:50			学 ㉖ 下校の準備をしよう ランドセルの用意 ⑤ 名札を外す グループに分 通学路確認 さようなら	学 ㉖ 下校の準備をしよう ランドセルの用意 ⑤ 名札を外す グループに分 通学路確認 さようなら	
12:00			学 ㉗ 下校の準備をしよう ランドセルの用意 ⑤ 名札を外す グループに分 通学路確認 さようなら	学 ㉗ 下校の準備をしよう ランドセルの用意 ⑤ 名札を外す グループに分 通学路確認 さようなら	
12:10			学 ㉘ 下校の準備をしよう ランドセルの用意 ⑤ 名札を外す グループに分 通学路確認 さようなら	学 ㉘ 下校の準備をしよう ランドセルの用意 ⑤ 名札を外す グループに分 通学路確認 さようなら	
12:20			学 ㉙ 下校の準備をしよう ランドセルの用意 ⑤ 名札を外す グループに分 通学路確認 さようなら	学 ㉙ 下校の準備をしよう ランドセルの用意 ⑤ 名札を外す グループに分 通学路確認 さようなら	
12:30			学 ㉚ 下校の準備をしよう ランドセルの用意 ⑤ 名札を外す グループに分 通学路確認 さようなら	学 ㉚ 下校の準備をしよう ランドセルの用意 ⑤ 名札を外す グループに分 通学路確認 さようなら	
12:40			学 ㉛ 下校の準備をしよう ランドセルの用意 ⑤ 名札を外す グループに分 通学路確認 さようなら	学 ㉛ 下校の準備をしよう ランドセルの用意 ⑤ 名札を外す グループに分 通学路確認 さようなら	
12:50			学 ㉜ 下校の準備をしよう ランドセルの用意 ⑤ 名札を外す グループに分 通学路確認 さようなら	学 ㉜ 下校の準備をしよう ランドセルの用意 ⑤ 名札を外す グループに分 通学路確認 さようなら	
13:00			学 ㉝ 下校の準備をしよう ランドセルの用意 ⑤ 名札を外す グループに分 通学路確認 さようなら	学 ㉝ 下校の準備をしよう ランドセルの用意 ⑤ 名札を外す グループに分 通学路確認 さようなら	
13:10			学 ㉞ 下校の準備をしよう ランドセルの用意 ⑤ 名札を外す グループに分 通学路確認 さようなら	学 ㉞ 下校の準備をしよう ランドセルの用意 ⑤ 名札を外す グループに分 通学路確認 さようなら	
13:20			学 ㉟ 下校の準備をしよう ランドセルの用意 ⑤ 名札を外す グループに分 通学路確認 さようなら	学 ㉟ 下校の準備をしよう ランドセルの用意 ⑤ 名札を外す グループに分 通学路確認 さようなら	
13:30			学 ㊱ 下校の準備をしよう ランドセルの用意 ⑤ 名札を外す グループに分 通学路確認 さようなら	学 ㊱ 下校の準備をしよう ランドセルの用意 ⑤ 名札を外す グループに分 通学路確認 さようなら	

スタートカリキュラムを作成する際にも「10の姿」を意識できるように活動内容の横に番号を入れています

幼児期の終わりまでに育ってほしい姿	小学校教科等との関連
① 健康な心と体	生活・体育・道徳
② 自立心	生活・道徳・特別活動
③ 協同性	生活・道徳・特別活動
④ 読解性・規範意識の芽生え	生活・道徳・特別活動
⑤ 社会生活との関わり	生活・道徳・特別活動
⑥ 思考力の芽生え	全教科等
⑦ 自然との関わり・生命尊重	生活・道徳
⑧ 読書や算数、道徳や学習などへの関心・意欲	生活・国語・算数
⑨ 言葉による伝え合い	生活・国語
⑩ 豊かな感性と表現	生活・音楽・図工・体育

学習の視点
子供が安心感をもち新しい人間関係づくりを意識した学習（赤）
総合的・関連的な指導による生活科を中心とした学習（緑）
教科等を中心とした学習（青）